

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	さがけん 佐賀県	市町村名	たけおし 武雄市
プロジェクト名	あんしん あんぜん 安心・安全なまちづくりプロジェクト	新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 自然災害や大規模事故等から市民の生命と財産を守るための体制を構築し、市民が安心して暮らせる安全なまちづくりを目指す。</p> <p>(具体的な成果目標) ・自然災害等による死亡者数 <H18> 0人 <H19～21> 0人 ・自主防災組織数 <H19> 14組織(10%) <H22> 107組織(100%)</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～21年度	政策分野の分類 (~)	
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://www.city.takeo.lg.jp/shisei/plan/ganbaru/		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH21事業費)	
災害時用食料等 備蓄事業	合併後に見直した『武雄市地域防災計画』に基づき、本市としては初めて(県内4番目)、災害時の食料備蓄に取組みます。避難者数の想定については、武雄市の地域特性から水害、土砂災害にかかる避難を基本に考え、整備数量を算出しています。これは、市内人口の11%(全体整備完了)にあたるものです。今後順次整備を進めるものとし、市民の安全安心のための施策の一環として、平成19年度から重点的に取り組むものです。平成21年度においても引き続き、備蓄食料等の整備は行い、武雄市総合防災訓練等で実際に市民の方に試食していただくなど、防災意識の高揚に役立てていく。	13,587 (2,872)	
自主防災組織の 普及促進	近年の自然災害や大規模災害に対応するためには、行政(公助)とともに地域(共助)、個人(自助)がそれぞれの役割を果たすことが最も重要になってきています。本市においても、地域防災力の向上を図るため、自治会と協力して、安全確実な避難体制の確立を目指していきます。具体的には、市総合防災訓練との連携や防災資機材の整備支援を行いながら、市内の全自治会で自主防災会が発足できるよう、推進していきます。 【事業年度:19～21年度】	2,700 (0)	
消防施設等整備 事業	地域防災力の拠点となる、消防団の施設(資機材)の充実を図るため、合併とともに施設の更新計画を見直しました。常備消防を支援する非常備消防(消防団)の組織は、近年全国的に多発している局地的な集中豪雨等、多様化する自然災害等に迅速に対応し、地域住民の安全安心を守るためには欠かすことはできません。施設の充実を図ることで、災害時等において効率かつ迅速な初動体制の確立を図ることとします。 【事業年度:19～21年度】	76,493 (28,828)	
総計		92,780 (31,700)	
その他特記事項			